

3/24(金)、大阪梅田キャンパスで講演会 「新しいエビデンスから見えてきた 身体運動を用いた健康の獲得」

健康を維持するためにスポーツやリクリエーションなどの場面において身体運動を用いることは多くある。これは長年にわたって「心身の健康を維持するためには身体運動が有効である」という多くの研究成果が積み上げられてきた結果だ。近年、これまで行われてきた方法に加え、しっかりとしたエビデンスをもとにした運動方法が提唱されている。

講演会ではこれらの内容について河緒一彦・人間福祉学部教授が紹介する。

※一般参加可、無料、事前申し込み必要(先着80名)

- 日時:3月24日(金)14時~15時30分
- 場所:大阪梅田キャンパス1405号教室
(アプローズタワー14階)
- 講師:河緒(かわばた)一彦・人間福祉学部教授
- テーマ:新しいエビデンスから見えてきた身体運動を用いた健康の獲得
- 申し込み:HP(http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/)から

現代日本の官僚制について研究会 3/16(木)、西宮上ヶ原キャンパスで

法学部は、政治学・行政学者で日本の官僚制を専門に研究している京都大学大学院法学研究科の曾我謙悟教授を招き、「『現代日本の官僚制』を巡って」をテーマに研究会を開く。

※一般参加可、無料、事前申し込み不要

- 日時:3月16日(木)14時~17時
- 場所:西宮上ヶ原キャンパス法学部大会議室
- 講師:曾我謙悟氏
(京都大学大学院法学研究科教授)
- テーマ:『現代日本の官僚制』を巡って
市民の方参加可能ですが、内容は大学院生、研究者対象となります。
- 一般からの問い合わせ先:
関西学院大学法学部事務室(0798・54・6203)

高校生が教える本格プログラミング 3/25(土)から5日間、無料で



高等部数理科学部

関西学院高等部の数理科学部の生徒と先生らが、確率や数学的ゲームを題材としたプログラミング講座「数学的ゲームを用いたプログラミングと数学研究」を3月25日(土)から5日間、無料で行います。



中学2年生レベルの数学知識があり、キーボードから英文字の入力ができる方であれば、年齢や経験に関係なく受講できます。JavaとMathematicaの2つの言語を扱い、受講者が今後、自分でプログラミングをするために必要な知識やスキルを身に付けることができるよう指導します。

講師を務める2年生の佐々木雄司さん(写真右)と小林優斗さん(写真左)は昨年4月、総務省主催で統計データ活用などに關するアイデアを募集する「STAT DASHグランプリ」で最高賞にあたる総務大臣賞を受賞し、その他の大会でも数々の賞を受賞しています。2人とも初等部出身で、佐々木さんは5年生からプログラミングを始めたといいます。「プログラミングをしている人は大学生以上の人が多いが、講座は中学生でも受けることができる。プログラミングをする人が増えるきっかけになれば嬉しい」(佐々木さん)。

佐々木さん、小林さんと共に講師を務めるのは、高校や大学でのプログラミング講師経験の豊富な数理科学部コーチの福井昌則氏で、顧問の宮寺良平教諭と共に小柴科学教育賞を受けています。

宮寺良平教諭は「高校生が教える5日間無料のプログラミング講座はおそらく前例がないと思います。活動がすごいと発信するだけの時代は終わるべきで、これからは地域や社会に私たちが持つノウハウを広め、良い影響を与えていくことが大切だと思います」と話しています。

※定員は約30人、無料、申し込み必要。

「数学的ゲームを用いたプログラミングと数学研究」の開催

- 日時:3月25日(土)~29日(水)10時~17時
- 場所:関西学院高等部(西宮上ヶ原キャンパス)
- 参加対象者:中学2年生レベルの数学の知識があり、キーボードから英文字入力ができる方
- 申込:詳細およびWebページからの申し込みは、<https://suukenkg.jimdo.com>から確認ください。